

|     |                       |            |                                                                           |
|-----|-----------------------|------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 学校名 | 喜多方市立山都中学校            | 校長         | 渡部 登代子                                                                    |
| 住所  | 福島県喜多方市山都町字上ノ原道西875番地 |            |                                                                           |
| TEL | 0241-38-2056          | ホームページアドレス | <a href="http://www.yamato-j.fks.ed.jp">http://www.yamato-j.fks.ed.jp</a> |

# 山都の伝統を学ぶ郷土学習

## 取組 の概要

本校は飯豊山の麓にある全校生徒74人の小規模校です。郷土を大切にする生徒の育成を目指して、古くから伝わる「そばづくり」と、地域で行われている「飯豊権現太鼓」を教育課程に位置づけて学習を行っています。自然豊かな山都のよさを見直し、これからも山都を大事にしようとする関心が高まっています。

## 内 容

### そば学習

借用した5アールの畑で、保護者の協力を得て、春の除草から秋の刈り取り・そば打ちまでを1年間かけて学習します。



夏の炎天下のもと、畑に全校生徒で種まきをします。



鎌を使って、1本1本手で刈り取りをします。



天日干しをしたそばの実を、昔ながらの方法で落とします。



石臼で時間をかけながら、ていねいにそばの実をひきます。



外部講師の方に指導をいただき、つなぎなしの十割そばを打ちます。



施設を訪問し、打ち立てのそばを高齢者の方に食べてもらいます。

### 飯豊権現太鼓の学習

地域活性化の役割を果たしている「飯豊権現太鼓」について、2年生～3年生にかけて全生徒が体験し、学校の文化祭、地域の行事などで発表を行っています。



町民運動会で、練習の成果を披露します。



校内文化祭では、授業で練習した3曲を披露します。



毎週、外部講師の方に指導をいただき練習します。

## 感想

- 自分たちですべて体験したことで、作っている人たちの苦労や大変さ、気持ちが少し分かってきました。また、自分たちで作ったからこそその達成感や満足感をたくさん感じることができました。
- 高齢者に食べてもらい、「美味しい」と言ってもらえたことはとても嬉しかったです。
- 太鼓を文化祭でたたいているとき、「3年間でここまでうまくなったんだ」と実感できました。
- 太鼓は、すばらしい文化だと思います。太鼓を聞くとすごく感動します。太鼓は音だけでなく目で楽しむものだと分かりました。